西尾市雨水対策マスタープラン策定委員会議事録

<table>
<tr><td>会議名</td><td>第３回 西尾市雨水対策マスタープラン策定委員会</td></tr>
<tr><td>開催日時</td><td>令和８年11月９日(月)午前10時00分～午前11時00分</td></tr>
<tr><td>開催場所</td><td>西尾市役所　２階22ＡＢ会議室</td></tr>
<tr><td>次第</td><td>１　委員長あいさつ
２　議題
議案１　雨水対策マスタープランについて
３　その他
【配布資料一覧】
資料１　西尾市雨水対策マスタープラン策定委員会委員名簿
資料２　雨水対策マスタープランについて
資料３　西尾市雨水対策マスタープラン（原案）</td></tr>
<tr><td>出席者</td><td>【委員】
<table>
<tr><th>氏名</th><th>所属</th></tr>
<tr><td>戸田　祐嗣</td><td>名古屋大学大学院工学研究科教授</td></tr>
<tr><td>武田　誠</td><td>中部大学工学部都市建設工学科教授</td></tr>
<tr><td>磯貝　剛</td><td>西尾商工会議所専務理事兼事務局長</td></tr>
<tr><td>黒野　善久</td><td>西三河農業協同組合相談役</td></tr>
<tr><td>浅井　隆一</td><td>西尾小学校区代表町内会長</td></tr>
<tr><td>齋藤　正則</td><td>横須賀小学校区代表町内会長</td></tr>
<tr><td>加藤　光広</td><td>幡豆小学校区代表町内会長</td></tr>
<tr><td>山本　康裕</td><td>愛知県西三河建設事務所河川港湾整備課長</td></tr>
<tr><td>杉浦　宗仁</td><td>愛知県西三河建設事務所都市施設整備課長</td></tr>
<tr><td>中根　由行</td><td>愛知県西三河農林水産事務所幡豆農地整備出張所建設課長</td></tr>
<tr><td>本田　正浩</td><td>西尾市危機管理局長</td></tr>
<tr><td>榊原　茂春</td><td>西尾市建設部長</td></tr>
<tr><td>片山　佳隆</td><td>西尾市都市整備部長</td></tr>
<tr><td>杉山　泰弘</td><td>西尾市上下水道部長</td></tr>
</table>
敬称略</td></tr>
<tr><td>欠席者</td><td>委員】
<table>
<tr><th>氏名</th><th>所属</th></tr>
<tr><td>山田　高生</td><td>西尾土地改良区理事長</td></tr>
<tr><td>倉内　賢一</td><td>一色西部小学校区代表町内会長</td></tr>
<tr><td>小笠原　敬</td><td>西尾市産業部長</td></tr>
</table>
敬称略</td></tr>
<tr><td>内容</td><td>１　委員長あいさつ
戸田委員長よりあいさつ

２　議題
議題１　雨水対策マスタープランについて、事務局より説明を行う。</td></tr>
</table>

	（委員の方からのご意見） 【黒野委員】 JA としましては、農業用水利施設が有する多面的機能を次世代へ引き継いでいけるよう、関係機関と連携しながら西尾市の農業と地域の一助となるよう努める。本計画を契機に、西尾市の地域農業への理解促進、雨水対策や流域治水への取組が前進することを願っている。 【戸田委員長】 本計画は農業だけでなく、河川、下水道、防災等を含めた上位計画として位置付けられるが、農業施設の重要性に関する記載を事務局にて対応しているため、運用していく中で農業者との連携や市民への理解促進につなげていく必要がある。 【事務局】 農業施設の重要性は十分理解しているため、今後、関係機関との連携を図りつつ、雨水対策を進めていきます。 【山本委員】 ハード対策の整備目標について、目標雨量の注釈に誤りがあると思うので修正していただきたい。また、コラムを作成されているが、本文との区別がされていないため、四角で囲う等、本文と区別した方がいいのではないか。 【事務局】 注釈の位置を修正します。また、コラムについても検討します。 【山本委員】 P.1 の「雨水対策マスタープラン」について、一般論だけでなく西尾市ならではの要素を入れることで市民にとっても分かりやすくなるのではないか。また、流域治水に関する記載については、市民や事業者にお願いしている要素がやや強いように感じるため、行政の取組に合わせて市民や事業者も一緒に取り組む表現に修正した方がいいのではないか。 【戸田委員長】 P.3 以降に西尾市の特徴等に関する記載はあるが、P.1 の「雨水対策マスタープラン」にも反映した方がいいということか。また、流域治水に関する表現についても、工夫した方がいいということか。 【山本委員】 最初に読むのはP.1 の「雨水対策マスタープラン」だと考えられるため、そこに西尾市としての思いなどを記載することで分かりやすくなるのではないかと思う。流域治水に関しては、市民や事業者の方に協力していただきたいのはそのとおりだが、行政が取り組んでいることをもう少し分かりやすく表現していただきたい。 【事務局】 記載内容について検討します。 【中根委員】 P.13 の「農業用水利施設と雨水排水の関わり」を記載あるが、農業用水利施設が地域の雨水排水を支えていること、また、その機能を将来にわたり維持していくためには施設関係者や行政などの関係者が連携していくことが必要であることを示した

	ものという理解でよいか。 【事務局】 おっしゃるとおり、各施設管理者と連携していくという認識で相違ありません。 【中根委員】 P.30の「排水路等の維持管理」について、地域の生業との連携が見えにくいため、「農業用水利施設を管理する事業者との連携を図りながら、適切な維持管理に努める」という表現を追記することはどうか。 【事務局】 排水路等には、農業用水路だけでなくその他の排水路も含まれるため、現状の表現になっています。 【戸田委員長】 マスタープランは上位計画であり、特定の事業だけを抜き出すことはせず、全体の方向性を示すという観点からこのような記載になっている。 【中根委員】 承知した。 【本田委員】 P.27の「図3-2流域治水の本格的実践のイメージ」について、文字が小さいため修正していただきたい。また、P.2の「図1-1雨水対策マスタープランの位置付け」について、デザインを修正していただきたい。よければ提案する。 【事務局】 P.27の図は、検討します。P.2の図は案を提案いただきたいです。 【山本委員】 マスタープランとしては農業施設という言葉がキーワードかと思うが、対策の中でキーワードをもう少し入れた方がいいのではないか。 【事務局】 マスタープランは雨水対策全体の方向性を示す計画のため、詳細については記載しておりません。 【山本委員】 対策の取組主体に、行政、事業者、市民の区分があるが、農地関係はどこに該当するのか。 【事務局】 全てに関わっていると考えています。 【山本委員】 P.39の「計画の推進体制」について、河川、下水道、防災の記載があるが、ここには農地関係を記載しないのか。 【戸田委員長】 農地が大事であることは認識しており、これについてはマスタープランの本文に記載していると思うが、特定の事業者だけを切り出すことはしないという整理の上で今の表現になっていると理解しているがよいか。

	【事務局】 おっしゃる通りです。農業施設が重要であることは認識していますが、マスタープランの性質上、農業だけを切り出すことはせず現状の表現としています。 【片山委員】 P.37 の「避難訓練のイメージ」について、西尾市にはアンダーパスがないため修正していただきたい。 【事務局】 修正します。 【杉浦委員】 ハード対策の整備目標について、「年超過確率 1/5 の降雨の 1.1 倍」など、住民の方が見られたときに分かりやすい表現にした方がいいのではないか。 【戸田委員長】 おっしゃる通り、誤解される可能性があるため、正確に伝えるためにも「年超過確率 1/5 の降雨の 1.1 倍」といった表現に修正してはどうか。 【事務局】 表現について検討します。 【武田副委員長】 内容については異論ない。本計画は上位計画にあたるため、今後、定めた対策についてどのように進めていくか、また、評価・見直しをどのように進めていくかが重要である。 【戸田委員長】 本計画は上位計画であり、この下に個別の計画や取り組みが位置付けられるため、その取り組みの進捗状況を 5 年に 1 回程度のサイクルで確認することが大切である。 【加藤委員】 P.39 の「計画の推進体制」について、下水道には汚水しか流入していないと思うが、雨水とどう関係しているのか。 【事務局】 下水道部局では、雨水管理総合計画を策定しています。また、本市の下水道は分流式であり、雨水幹線があるため、記載しています。 【戸田委員長】 基本的な構成内容等は皆様に合意頂いた。ご意見いただいた表現の修正について、個別にご意見いただいた委員には確認し、最終的な判断は私が行うことでよろしいか。 【他の委員】 異議なし。

以上